MORIOKA YMCA NEWS

盛岡YMCAの使命

私たち、盛岡YMCAは、イエス・キリストによって示 された生き方に学びつつ、豊かな自然と歴史的伝統に満 ちた岩手の地で、こども、家族、地域とともに公正で平 和な世界の実現を目指します。

- こどもたちの個性を大切にし、それぞれの夢や希 望、生きる力を育みます。
- 家族の絆といのちの大切さを深め合います。
- 共に生きるために、異なった文化、多様な価値観と 出会う場を提供します。

2014年4月号 それぞれの新たな道へ…



発行人:濱塚有史 編集人:家村知佳 発行所:特定非営利活動法人 盛岡YMCA 岩手県盛岡市本町通3-1-1 TEL 019 (623) 1575 e-mail: morioka@ymcajapan.org URL: http://www.ymcajapan.org/morioka/

「宮古への思い」

S/NCE 1983

木田 泰之 (宮古ボランティアセンター 元センター長 大阪YMCA スタッフ)

2012年2月10日、宮古に到着しました。まだ宮古のあちこちには被災の NPO、「ひまわり花壇」づくりアドバイスやお手伝いいただいた地元の 詰め跡が残り、流された家の跡地には子どものおもちゃが落ちているこ クを受けたことを今でも鮮明に覚えています。これが宮古の第一印象で

帰任間近に迫った先日、協働の宮古教会の森分牧師から「宮古で一番 うれしかったことは?」の質問に答えられませんでした。あまりにも宮 古での思い出が多すぎて答えられないのが答えでした。何度も涙を流し たこと、喜びも悲しみも言葉にできない思いは人生10年分にも勝るほど... です。宮古での2年間を無理やりまとめると「感謝」の一言です。宮古 の方々に受け入れていただいたことの有り難さは言うまでもありませ ん。全国からの多くの方からの思いにも感謝の気持ちでいっぱいです。 なお願いを聞き地域復興の拠点となった宮古市社会福祉協議会、仮設住 宅での活動に協力や調整のお願いをした会長さんはじめ住民のみなさ ん、子どもたちの活動に協力的な小学校、生徒のボランティア活動に対

みなさん。全国からのボランティアや宮古を支援しに駆けつけた大学や ともありました。今では少なくなりましたが、当時まだあちこちの空き…学生の団体、山岳連盟(山屋さん)達は震災後いち早く危険な作業を担 地に花束がたむけられており、言葉を超えた「被災地」の強烈なショッ…い、今も継続的に地域の方たちとつながり続けています。そして盛岡 YMCA職員・リーダーたち。ほかにも書ききれない多くの方たちの思い の結集で活動を進めることができました。一人ひとりの顔を浮かべると それぞれの思い出と笑顔が浮かんできます。この感謝の気持ちを言葉で 充分伝えきれなく、とても悔しく残念です。

個人的にも、多く学ばせてもらいました。ひとの生と死・運命の理不 尽さや痛みに向き合うこと、ひとの心に寄り添うこと。YMCAで働く大 切なことを問い詰められたようでした。170年前の創設・黎明期のYMCA の姿を感じ、つながる歴史の中にいることを実感します。私の今までの 活動を振り返させられ、これからの指針となりました。今年は大阪 YMCAを受け入れ活動拠点としてくださった宮古教会のみなさん、無理:YMCAの特別養護老人ホームの勤務となりますが、寄り添いの気持ちを 宮古で学べました。

帰任を前に時々10年後・20年後の宮古を想像します。もしかしたら今 と変わらない生活が続いているかもしれません。しかしどのような宮古 して大きなご理解ご協力の高校、小学生のプログラムご協力の地元…であれ、「あの人たち」の宮古を愛着をもって見られると思います。

☆ 送別会特集 ☆ 「さよなら」じゃないよ。また会う日まで。

3月は盛岡YMCAでも各活動で送別会が行われました。今までのようにYMCAの活動に参加することは難しいのかもしれませんが、盛岡YMCAで過ごしてきた中で感じたものや、ここで出会ったたくさんの仲間・友だちはいつでもその人を支えてくれるものになると思います。4月から新たな環境に飛び込み、いつか壁にぶつかることもあるかと思いますが、みんながそれぞれの場所で成長していくことを期待しています。

そして、盛岡YMCAはいつでもここにあります!近況報告、 悩み相談、ただの暇つぶし…などなど、気軽に顔を出しに来てく れたら嬉しいです。たくさんの人が訪ねてきてくれるのをスタッ フ・リーダー一同、心待ちにしています♪

皆さん、今まで本当にありがとうございました。



↑ みんなでやる最後のゲーム大会。 (3月16日 ベスト・ユース)



↑ 1年間、向中野センターの学童や水泳教室、サッカースクールを支えてくれたポテトリーダー(中央)。 これから何をするのかと尋ねたら…

「イタリアに行く!」なんて言ってましたよ!! (3月21日 スタッフ・リーダー送別会)

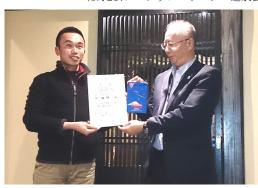


↑ 4月からは高校へ。高校での抱負 と両親への感謝の気持ちを熱く述べ てくれました。

(3月16日 ベスト・ユース送る会)



↑ これまで辛い練習も鬼のような走り込みも 互いに励まし合って乗り越えてきたジュニア・ ユースのメンバー。4月からはそれぞれの道 へ…。 (3月16日 ベスト・ユース送る会)



↑ ワイズメンズから感謝状が贈られます。 横浜Yから出向して2年。向中野センターの学童と 水泳教室を支えてくれたかんちゃんりーだー(左)。 横浜に戻って、本牧南小キッズクラブという学童を 担当するそうです。がんばれー!!



↑ 高校生の時からリーダーとして活躍 してくれたうみリーダー。かれこれリー ダー歴6年のベテラン☆これからは神奈川 の病院で働くそうです!

(3月21日 スタッフ・リーダー送別会)



↑ ベスト・キッズを支えてくれた6年生たち。チームを引っ張り、数々の試合で大活躍でした☆卒業おめでとう!好きなことをばかりじゃなく、勉強もほどほどに頑張るんだぞ!

(3月16日 ベスト・ユース送る会)



↑ このメンバーで撮る最後の集合写真 (3月28日 ぷらいむ・たいむ本町校)





↑ みんなでサンドイッチを作って食べました。そして、メッセージや花束の贈りもの。 (3月28日 ぷらいむ・たいむ本町校)

盛岡YMCA宮古ボランティアセンター 3月報告書

「雪・雪! 雪三昧」

今年は数十年ぶりの大雪で、宮古の町から雪が消えることがありません でした。大人は「あ~、また雪か・・・。雪かきしないと・・・。」とた め息が聞こえてきそうです。しかし子どもたちは大喜びです。3月のアド ベンチャークラブは野外炊事であったか~い「ごちそう」を作る予定でし た。しかし現地確認に行ってビックリ!大雪のため炊飯場までたどり着け る状態ではありません。先月に続き、急きょ雪遊びに切り替えです!当日 子どもたちは退屈するどころか、「来月も雪遊びがいい!」や「もう帰る の・・・。」と時間を忘れて遊びました。1年生の女の子はかわいく雪玉 で壁を作り、その真中に小さな囲いと枝がいっぱい集められていました。 「いらっしゃ~い!」「きりたんぽはいかがですか~」と呼ばれると、そ こは小さなお店と囲炉裏だったのです。枝に雪を盛り付けて枝の串をくる くると回して焼いてくれました。笑ったのは、枝(串)を持ってくると何 と「半額セール」だったのです。串を持ち込んで半額にまけてもらいまし た!他にも踏切やトンネルを作ってソリの電車を走らせたり、トトロ像や 「ビックリ落とし穴」を作っていました。私の乏しい発想では、単純に雪 合戦、そり遊び、かまくらぐらいしか思いつきませんでした。子どものこ ろ夢中になって遊んだ雪あそびの楽しさを、子どもたちに思い出させても らいました。大人になる途中ですっかり忘れていました。

今回のリーダーは宮古商業高校・宮古高校のボランティア、大学ボランティアOB・OG、地元成人ボランティアでした。「先頭切って、子どもたちより遊ぼう!」と事前ミーティングで確認した通り、元気いっぱいでした。リーダーも子どもも夢中に一緒に、真剣に遊ぶ中で、言葉にならない一体感、つながりを感じたようでした。活動終了後、一日の評価会(反省会ではなくシェアリング)でも「楽しかった」だけではなく、次は自分がどう係わりたいかと客観的に自分を見つめる意見も出ていました。初めて参加の高校生ばかりでしたが、評価されるのではなく自分を見つめていました。自主性と子どもたちとの真剣なかかわりで自ら学びとった「気づき」ではないかと思います。ともすれば子どもたちに「教えよう」という姿勢になりがちですが、「共に学ぶ」「共に育つ(共育)」というYMCAが大切にする思いが高校生に伝わりました。これからも小学生の育みの場だけではなく、高校生の学びの場にもなればと思います。

宮古ボランティアセンター長 木田 泰之



容赦なくリーダーは埋まる



ろばリーダーは冬眠…

新センター長からの挨拶

皆さんこんにちは!

盛岡YMCA宮古ボランティアセンターの斎藤 勉です。

宮古での仕事も1年が過ぎ、2年目に突入いたしました。昨年度まで木田さんと共に仕事をさせて頂きましたが、今年度は1人で奮闘してまいります。木田さんと過ごした一年を大切にしながら、自分らしさを発揮して頑張ってまい

りますのでどうぞ応援の程、よろしくお願い致します。 これから様々なお願い事をするかと思いますが、快く引 き受けて頂ければと願っております。

今後とも、重ね重ねよろしくお願い致します。

盛岡YMCA宮古ボランティアセンター 新センター長 斎藤 勉(トトリーダー)





` 田代の森の「トトロ」といっしょに



看板娘たち ↓ 切りたんぽ屋さんの「いらっしゃい!」

ます。 ち電車 (ソリ)で通り トンネルはリーダー





です。
↓
かわいいドヤ顔
私の華麗な滑り!

(女子リーダーも参戦)男の子対ガールズー→ やっぱり雪合戦-



宮古での活動実績

(1月末日のべ人数)

☆受益者数 67,372人☆ボランティア数 26,280人

盛岡YMCAフットサル大会 & OB会

3月16日日曜日に盛岡大学体育館で2013年度最後のサッカー る盛岡YMCAフットサル大会が開催されました。7つあるサッカースク ルとジュニアユースのチームから総勢56名の選手が集まりました。 中学年5チーム、高学年・中学生7チームでそれぞれ試合をしました。自 も学年が上の選手に食らいついて行く姿、絶対に負けたくないと う気持ちが全面に出た試合が数多く見られました。 たちも試合に出たり、全力でコートの外で応援していたりと、 選手が1つとなって闘っていました!試合外の時間では鬼ごっこを -ムもあり、一方ではジュニアユースの試合を見て感動して いるチームもあり会場全てがYMCAに染まっていました!お父さんお母 さんの協力もあり、普段の頑張りをお父さんお母さんに見てもらおうと 保護者・リーダーチームとの試合には選手たちはいつも以上に気合が 入っていました!閉会式ではちゅーリーダーの一発芸も炸裂するなど最 後まで明るく楽しい大会となりました!

午後には歴代のベストキッズ・ジュニアユースのOBたちが集まって各年 代ごとにチームを作り試合をしました!上は大学3年の就活生から下は小 学校2年生まで集合し、年齢関係なく遊んでいたり、懐かしのメンバーと の再会に思い出話に花を咲かせる人もいたり☆とても素敵で笑顔あふれ る時間となりました!

・午後と協力していただいた保護者の皆様、OBの方々ありがとう ざいました!2014年度もファミリーサッカーフェスティバル、第3回 チャンピオンズカップ、フットサル大会とYMCAのサッカー大会は行わ れる予定です!2014年はW杯があるので、W杯に負けない明るく楽しい 大会を作っていきます!

文責:盛岡大学文学部児童教育学科3年



~火も包丁も使わない料理~

~表紙の写真より~



ッフ・リーダー送別会での1枚。 べて、思い出を語り、 その横で ざけて大騒ぎ。最後までYMCA しい楽しい時間を過ごしました。ま いつでも遊びに来てね♪(3月21日)

「いちご大福とおはぎづくリ」 こんにちは!メインを努めさせていただいた「ま すお」です!今回のサンデースクールは3月9日(目) たくさんよごし、食べる時には口のまわりをたくさ

におでってにて行われました。 「火も包丁も使わな い料理」ということでイチゴ大福とおはぎを作りま した。17名の子どもたちと8名のリーダーが参加し くれました。幼児の参加がとても多かったです。

みんなでとても楽しく、ワイワイとしながら食べ ことができました。作る過程もとっても楽しかっ たです!イチゴ大福は、餡を包む作業の時、包む餅 が手にくっついたりして、すごく難しかったのです 子どもたちは上手に作ってるなーとリーダーみ んなで感心していました。たぶん自分が今回参加し で一番下手くそでした。

おはぎは、あんこで包むだけではなく、 きな粉をまぶしたものも作り、いろんな味を楽しむ ことができました!どれもとてもおいしかったで す!

今回のサンデーは、作る時にあんこやお餅で手を んよごす、といった感じで、子どもらしく無邪気に 楽しく過ごすことができたのではないかなと思いま す。今年度最後のサンデースクールになってしまい ましたが、来年度もたくさんのお子様方に参加し もらえることを心から楽しみにしています!

文責:盛岡大学文学部児童教育学科2年



4月予定

★4月27日(日)

4月アドベンチャ 「賢治の森へ行こう!」

(於:花巻市広域公園)

~各スクール開講日~

☆4月8日(火) 盛南サッカー

火曜水泳

☆4月10日(木) 松園サッカー 本宮サッカー

☆4月11日(金) 篠木サッカ 盛北サッカ 金曜水泳

☆4月14日(月) 土淵サッカー 月曜水泳

☆4月15日(火) 火曜水泳補講 ※場所・送迎等の連絡は後日

☆4月16日(水) 水曜水泳

田周吾、及川茂夫、及川恵、花田瞳、佐藤翔、高瀬稔彦、 越前谷洋子、 濱塚真美、重石桂司、 中屋重正、今松桂子、 伊藤克見、清水弘一、 小山憲彦、 深澤秀男、 学校法人カナン学園、原寛 菊地弘生、 井上修三、伊藤眞 増田隆、 一戸貞文、 光永尚生、 吉崎陽、川守田 水田賢 中原真 濱塚有 早古坂和

小笠原凛、

濱塚恵太、花松行雄、長谷川 岩崎スエ、今松桂子、斎藤稜太、桑原良幸、藤直子、田村治之、北田アユ子、熊谷一郎、 藤克見、鬼柳忠彦、 及川茂夫、及川恵、一戸貞文、早坂春希、 ス・レディ、 永尚生、池上正、ロン・クーラン、グレイ 眞一郎、小山憲彦、 菊地哉翔、 水田賢次、石渡隆司、 増田隆、佐藤淳史、佐々木多恵、 谷藤歓多、吉崎陽、重石桂司、 熊谷力實、大関靖二、 瀬稔彦、杉田弘美、松尾聡子、石崎一名 郎、山口貴申、コ『『……離丹谷三千代、原越前谷洋子、深澤秀男、深澤多紀子、原 井上優子、井上浩太郎、島岡孝匡、 清水治彦、 石崎一之、 濱塚れい子、 小畑孝子、 熊谷太、 長谷川精一、井上修濱塚有史、濱塚真美、 今野健男、 池田一 (岡正彦) 川守田浩、 及川忠人、 古和田周吾、 名古屋恒彦 今野聖子、 守下昌輝、 清水弘一、 佐藤翔、

花田瞳、角谷晋次、

2013年度分 順不同·敬称略

樹、濱塚秋二、濱塚れい子、田博泰、工藤泰、鬼柳忠彦、 成悟、岩井和己、佐々木翔一朗、千代、中村駿介、熊谷奈友多、兔 佐藤淳史、 杉田弘美、高橋晴紀、 (フィリピン台風被災地復興支援募金) 齋藤苺夏、遠藤功脩、 東野暖希、菊池崇江、 伊藤克見、小畑孝子、

稜太、小塚健介、盛岡ニッタン株式会社、郎、布川里樹、布川英里香、布川英樹、斉 下恵合子、水野暢夫、早坂朗、菊池弘生、 子、北舘秀一、盛岡チャペル、工藤直子、 重石桂司、和田海璃、和田慈子、 濱塚れい子、 佐々木幸敬、 菊池亨恵、 熊谷圭祐、 杉村英久、工藤: 港凱理、 名古屋恒彦、 菅恵、鵜丹谷三 熊谷太、 角掛蓮、 理、田鎖大、佐々木朗、大佐々木朗 鎌田章太 守下昌 千増木道 和松藤

菊池弘生、 増田隆、

)国際協力募金

乃、森山幹大、松尾聡子、高瀬稔藤彩斗、斉藤かれい、水野洋子、 古屋恒彦、濱塚秋二、大関靖二、鬼柳忠彦、 山学院女子短期大学、宗教活動センター、横浜YMCA東とつか保育園、東矢高明、 熊谷太、今松桂子、川坂保宏、花松行雄、 本区北東部、ワイズメンズクラブ西日本区、 学院、伊藤眞一郎、ワイズメンズクラブ東 阪YMCA松尾台幼稚園、木下恵合子、六甲 南原良哉、 A、宮古市魚菜市場青年部、菊池崇江、 1、「人工、多惠、伊藤克見、重石桂司、早代、佐々木多惠、伊藤克見、重石桂司、早村、大大、東洋子、熊谷一郎、三州守田浩、工藤、千葉洋子、熊谷一郎、川守田浩、工藤、千葉洋子、熊谷一郎、川守田浩、工藤、 日本アーティストユニオン、 宗教活動センター、 高瀬稔彦、佐藤 味岡 森山日菜 茨城Y 大 M 飯 斉 名青 原早押 日